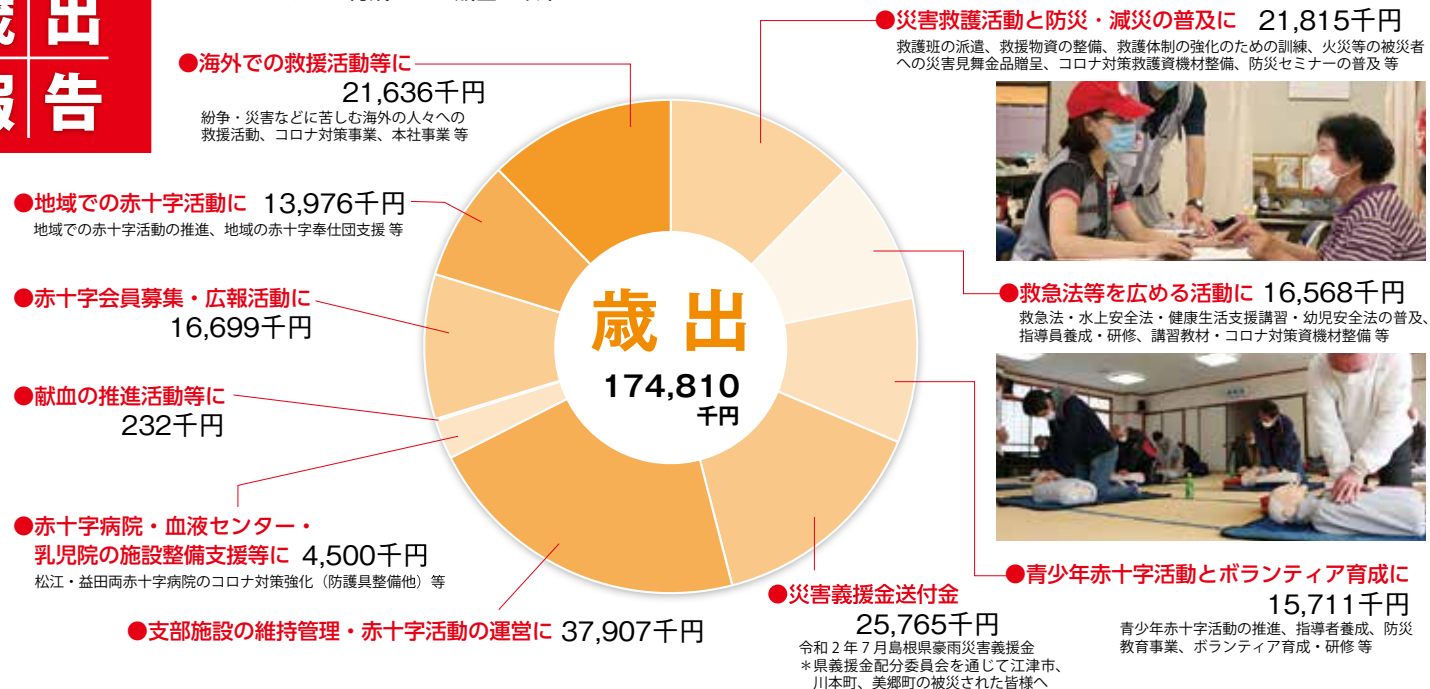


皆さまからお寄せいただく日赤会費や寄付金等を財源に、日赤島根県支部で実施した災害救護活動、救急法等の講習、ボランティアの育成などの歳出は以下のとおりです。



※千円未満を切り捨てて表記しているため合計金額は一致しません。また赤十字病院、血液センター、乳児院は施設毎の会計になっており上記には含まれていません。

## 活動資金（日赤会費・寄付金）へのご協力ありがとうございました \*敬称略・順不同

3万円以上の日赤会費・寄付金にご協力いただき、掲載にご了解いただいた皆さまをご紹介します。（対象期間：令和3年3月1日～8月31日）

● <b>松江市</b> 有田 幸 小原 正嗣 柏井 郁子 門脇 美保 越野 稔子 澤本 浩 新宮 満美 多々納 道子 豊田 智恵子 野々村 健造 藤原 美智子 二見 鎌次郎 脇坂 良行	カナツ技建工業(株) 熊野大社 (一財)ごうぎん財団 山陰中央テレビジョン放送(株) (株)島根銀行 島根県遊技業同組合 島根トヨタ自動車(株) (一社)しまね福祉防犯協力会 善福寺 龍覚寺 ● <b>浜田市</b> 大矢 真美子 小川 憲治 齋木 良司	平野 光徳 (株)第一ホーム ● <b>出雲市</b> 吾郷 雄二 昌子 洋 千家 尊祐 武永 淳 新田 俊之 連岡 隆章 森脇 善男 安井 清 渡部 俊一 (福)あすなろ会役職員有志一同 出雲大社	(株)環境理化学研究所 山陰防災電機(株) (株)永瀬 (有)平田開発 福岡商事(株) ● <b>益田市</b> 大畑 勉 竹内 優機 大畑建設(株) 高橋建設(株) 益田地域医療センター医師会病院 (株)森本建設 ● <b>大田市</b> 大澤 優彦	楨野 恭久 芝尾 克子 杉谷 孝雄 田平 律夫 松村 公平 安田 隆司 イワタニ島根(株) 物部神社 ● <b>安来市</b> 金藤 康子 妹尾 善治 高見 明秀 三澤 道江 山口 洋一	渡部 榮子 (有)中田建設 ● <b>江津市</b> 鈴木 信介 宮下 美壽 山脇 里美 ● <b>海士町</b> 山内 道雄 ● <b>西ノ島町</b> 安達 良人  (ご香典からのご寄付) ● <b>松江市</b> 岩宮 雅広
--	--	--	---	--	--

※紙面の都合上ご紹介できませんが、この他にも多くの皆様から活動資金にご協力をいただきました。心より御礼申し上げます。

『いのちを救う活動』を継続していくために、活動資金へのご協力をよろしくお願いいたします。

活動資金についてのお問い合わせ 日本赤十字社島根県支部 総務課 TEL(0852)21-4237



99	広島	払込取扱票	
口座記号番号		金額	千 百 十 万 千 百 十 円
0 1 4 7 0 4		7 2 1	
加入者名	日本赤十字社島根県支部		
ご依頼人・通信欄	※おところ・おなまえ (しまねの赤十字第90号) 〒 都道府県 市郡区 フリガナ 氏名又は名称 以下の□内にレ印をご記入ください。 ●領収証の発行について ●個人・法人(団体)の区分 <input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要 <input type="checkbox"/> 個人として納入します <input type="checkbox"/> 法人(団体)として納入します		
裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行) (承認番号 広第7103号) これより下部には何も記入しないでください。			

### 振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	0 1 4 7 0 4	
加入者名	日本赤十字社島根県支部	
金額	千 百 十 万 千 百 十 円	
おなまえ	ご依頼人	
料 金	日 附 印	
備考	免	

この受領証は、大切に保管してください。

# しまねの赤十字

日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

Vol.

90  
2021.10

## 島根県内の避難所に救援物資を緊急搬送

令和3年7月の大雨により避難を余儀なくされた皆様のため、県内各地の避難所に毛布等の救援物資を緊急搬送しました。日赤では万一の災害に備え、日頃から救援物資の備蓄と管理を行っています。

島根の皆さまのご協力（日赤会費・寄付金）のおかげで、私たちは、大切な“いのち”を救う活動をつづけていくことができます。日ごろのご支援に心より感謝申し上げます。

救うを託されている。



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

編集・発行 日本赤十字社島根県支部 〒690-0873 松江市内中原町40 TEL0852-21-4237



# 令和3年7月・8月大雨等災害 日赤の活動

令和3年夏、度重なる台風や大雨等により、全国各地で土砂災害や洪水が発生しました。日赤では、災害発生直後から医療救護班を派遣するなど、被災された方々のいのちと健康を守る活動に総力を挙げて取り組みました。

## 医療 救護



【佐賀県：8月】避難所を巡回する医療救護班

## こころ のケア



【静岡県：7月】避難所でこころのケアにあたるケア要員

## 救援 物資



【島根県：7月】出雲市役所に救援物資を搬送する日赤職員

## TOPICS

### 災害時の 避難情報が変わりました！

令和3年5月20日から市町村が発表する「避難勧告」が廃止になり「避難指示」に一本化されました。

これまでの警戒レベル4は「避難指示」に一本化。「避難指示」が発令されたら速やかに危険な場所から全員避難しましょう！

また、警戒レベル3は、「高齢者等避難」とされました。高齢者に限らず、避難に時間や支援を要する場合はこの時点で避難しましょう。

警戒レベル		新たな避難情報等		これまでの避難情報等	
5	災害発生 又は切迫	緊急安全確保※1	緊急安全確保※1	災害発生情報 (発生を確証したときに発令)	災害発生情報 (発生を確証したときに発令)
~~~~~<警戒レベル4までに必ず避難！>~~~~~					
4	災害の おそれ高い	避難指示※2	避難指示※2	避難指示(緊急) ・避難勧告	避難指示(緊急) ・避難勧告
3	災害の おそれ高い	高齢者等避難※3	高齢者等避難※3	避難準備・ 高齢者等避難開始	避難準備・ 高齢者等避難開始
2	災害の おそれ高い	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
1	災害の おそれ低い	早期注意情報 (気象庁)	早期注意情報 (気象庁)	早期注意情報 (気象庁)	早期注意情報 (気象庁)

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。

※2 避難指示は、これまでの避難勧告のタイミングで発令されることになります。

※3 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

(出典：内閣府ホームページ)

災害時には避難の遅れにつながる！

## 『正常性バイアス (これくらいなら大丈夫)』と『同調性バイアス (皆と一緒にだから大丈夫)』という心理

まずは簡単な診断テストに教えてください。

Q. 職場や学校、外出先で非常ベルが鳴っているのを聞いた時、あなたはどうしましたか？

- A. ①点検だと思って何もなかった ②皆が避難していないので、大丈夫だと思った  
③煙が出ていないし、大丈夫だと思った ④安全な場所に避難した

これは、簡単にできる「正常性バイアス」と「同調性バイアス」の診断方法です。

この中でバイアス（先入観・偏見）がないのは④のみ。①～③には下記のバイアスがあります。

### 「これくらいなら大丈夫」正常性バイアス

上の質問で回答①は「非常ベル」＝「点検」という過去の先入観から自分にとって危険な状況と認識できない正常性バイアスが働いています。また、③は「非常ベル」＝「火事」＝「煙が見える」という固定観念から、火事以外の危険の可能性があることを認識しない正常性バイアスが働いています。正常性バイアスは、異常なことが起こった時に「大したことじゃない」と落ち着こうとする心の安定機能のようなもの。日常生活では、不安や心配を減らす役割があります。しかし、緊急事態では逃げ遅れなど、危険に巻き込まれる原因にもなります。

### 「皆と一緒にだから大丈夫」同調性バイアス

上記の回答②は非常ベルが鳴って危機的状況が知らされているにもかかわらず、周囲の人の行動に合わせて同調性バイアスが働いています。同調性バイアスは、集団の中にいるとつい他人と同じ行動をとってしまう心理で、日常生活では協調性につながります。しかし、災害時には周囲の人の様子をうかがっているうちに避難が遅れる原因にもなります。その反対に周囲に率先して避難する人がいれば、より多くの人を避難に導くことも可能です。

災害時に働くこの2つの心理を知っておくことが、逃げ遅れを防ぎます。



啓発キャンペーン動画公開中  
日本赤十字公式 YouTube



## プレゼント「ハートラちゃんぬいぐるみ」を5名様にプレゼント！

以下を明記のうえ、ハガキでご応募ください。

①名前 ②郵便番号 ③ご住所 ④電話番号 ⑤年齢 ⑥本紙へのご意見・ご感想

●応募先 〒690-0873 松江市内中原町40 日赤島根県支部 総務課

●応募締切 令和3年12月24日(金) 必着

※当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。また収集した個人情報につきましては、個人情報保護法及び日本赤十字社の個人情報保護規程に則り取り扱います。



高さ約30cm

(ご注意)

- ・この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
- ・この用紙は、ATMでは使用できません。
- ・この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
- ・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。
- ・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

払いただいた金額は、個人については、所得税法第78条第2項第3号の規定に基づく寄付金に該当し、法人については、法人税法第37条第4項に基づく寄付金に該当します。

〒690-0873 松江市内中原町40  
日本赤十字社島根県支部  
電話 (0852) 21-4237

この場所には、何も記載しないでください。

『いのちを救う活動』を継続していくために、活動資金へのご協力をよろしくお願いいたします。

